

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

5月号



Yamaga City Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420(代)
FAX 0968-44-0071(連携室直通)

2025年度公開特別講演会

山鹿市民医療センターでは日本医師会の生涯教育と提携して各分野の有識者を招聘し、医療に関する特別講演を開催しております。

第60回公開特別講演会

2025年4月18日(金)

19:00~

熊本大学病院 乳腺・
内分泌外科学分野 教授
山本 豊 先生

「乳癌診療の最近の進
歩と地域医療」

参加人数：会場…38名 Web…15名

ご専門である乳癌について最新の知見や治療成績を紹介いただきました。また、疫学データの解析から最新の癌治療の方向性についてもわかりやすく解説されました。発癌のリスク因子分析や病態に関する分子生物学的な検討、外科手術治療の変遷や抗がん剤治療の動向など多岐にわたる内容でした。増加傾向にある本疾患に対して県内での診療連携ネットワークづくりに携わられ、大変ご多忙な中でのご講演に深く感謝いたします。



第61回公開特別講演会

2025年5月9日(金)

19:00~

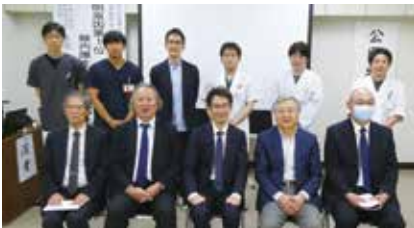
熊本大学大学院 生命科
学研究部 眼科学分野
教授 井上 俊洋 先生

「失明原因第1位 緑
内障を克服する試み」

参加人数：会場…34名 Web…15名

井上教授のご高配により令和7年4月から当センター眼科は常勤医診療体制となりました。教授は「緑内障」がご専門であり、日本人の失明原因第一位で、増加傾向にある最重要疾患という認識を示されました。高齢社会での患者数増加や乏しい自覚症状からの発見の遅れ、進行性であることなど、その病態と課題をわかりやすくご説明いただきました。

自身が開発に関わられた薬物治療の発展や新しい手術法について提示され、この分野での第一線の知見をお示しいただきました。iPS細胞による治療といった将来展望にも言及され、密度の高いご講演となりました。今後も当センターの眼科診療へのご教示、御指導の程よりしくお願い申し上げます。



第62回公開特別講演会

2025年6月20日 19:00~

熊本大学大学院 生命科学研究部 消化器内科学分野

教授 田中 靖人 先生

「免疫療法時代における肝疾患診療の現状～病診連携の重要性～」

参加人数：会場…29名

Web…17名

ご専門である肝炎診療に関してその病態や近年の動向などを解説され、サーベイランスや対策の方向性についてお話しいただきました。早期発見と重症化予防を目指した熊本肝炎プロジェクトに尽力されており、その現状と成果、臨床研究による課題解決への取り組みについてお話しいただきました。

さらに、大きく展開した肝がんの免疫療法について最新の知見とその効果を示されるとともに、有害事象への対応まで含めて講演いただきました。当センターも消化器内科・外科による肝がん診療体制に力を入れており、熊本大学病院からがん薬物療法専門医を派遣いただいています。今後の御支援と御指導を引き続きお願いいたします。



第63回公開特別講演会

2026年3月13日(金)

19:00~

済生会熊本病院 事務長
田崎 年晃 先生

「自走する病院組織をつ
くる ～事務職が変わ
ると病院が変わる～」

済生会熊本病院 事務副部長 甲斐 通博 先生

「人口減少が進む地方中規模病院で取り組んだこと(済生会みすみ病院の事例)」

参加人数：会場…32名 Web…16名

病院運営という視点から、国内トップクラスの経営管理能力を有する済生会熊本病院の事務部門からお二人をお招きしました。田崎事務長は経営戦略の中心となる組織のビジョンと全職員での実行体制の重要性と、データ分析とDXによる効率化について述べられました。また、マネジメントに関わる多様な人材育成の重要性を強調されました。

甲斐事務副部長からは済生会みすみ病院での経験を中心にお話しがあり、分析による企画立案から、病院の運営転換、リニューアル、DX化等による多数の成果を示されました。地域医療機関としての実績は当センターとしても極めて参考になる事例で、会場からの反響も大きく、質問が相次ぎました。

なお、甲斐事務副部長は令和8年度から当センターに赴任し、病院経営に参画されます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



看護部長就任のご挨拶



看護部長
辻崎 小百合

この度、前任の松本看護部長が3年の任期を終えられ前施設へお戻りになりました。2026年4月より看護部長に就任することになりました辻崎 小百合と申します。松本看護部長が、築かれた様々な変革を引き継ぎ、定着を目指し発展させていけるよう努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

私は山鹿で生まれ育ち、当センターに入職して18年目を迎えました。これまで副看護部長として3年間、看護部運営や教育・人材育成に携わってまいりました。地域に支えられてきた一人として、この地域に貢献していく使命を強く感じております。

当センターの理念である「地域住民の生命と健康への貢献」を実現するため、看護部はその中心的な役割を担ってまいります。高齢化が進む中、医療と生活をつなぐ看護の重要性は一層高まっており、患者さん一人ひとりの生活背景と意思を尊重し、入院から退院後、在宅までを見据えた切れ目のない看護を提供してまいります。また、地域の医療・介護・福祉との連携を強化し、地域包括ケアの推進に主体的に取り組んでまいります。

さらに、質の高い看護を持続的に提供するため、人材育成と組織基盤の強化にも注力し、看護職員一人ひとりが専門性を高め、やりがいを持って働ける環境を整え、組織としての力を最大限に発揮してまいります。

地域の皆さまに信頼され、「ここに来てよかった」と感じていただける看護を目指し、職員一同取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

新任医師挨拶



消化器内科 梶原 雅人 (かじわら まさと)

2026年4月より消化器内科に赴任することになりました梶原 雅人と申します。昨年度まで2年間熊本赤十字病院に勤めて多数の症例を経験することができました。消化器内科は消化管・胆膵・肝と幅広い分野であり、まだまだ未熟ではありますが、今後も日々精進していきたいと思っております。精一杯取り組んでまいりますので、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

新規職員挨拶



①臨床工学科 宮島 和万

臨床工学科でお世話になります宮島と申します。新しい環境で働けることに、わくわくと同時に不安も感じていますが、一つ一つ積極的に学び成長していきたいと考えています。皆さまに頼っていただけるよう、努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



②薬剤科 米加田 知未

4月から薬剤師として勤務させていただくことになりました米加田です。今まで病院薬剤師として働いてきた経験を活かして、地域の方々へより良い医療を届けられるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



③検査科 川原 陽菜

4月から検査科でお世話になっております川原です。新卒で不安いっぱいですが、日々学習し、しっかり成長できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



④地域検診室 稗田 早苗

4月から地域検診室に配属になりました稗田です。今まで健診センターで保健師として働いてきた経験を活かして、山鹿地域の予防医療に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



⑤2階病棟 本田 枝里加

4月から2階病棟に配属になりました本田です。17年ぶりの転職で不安でいっぱいですが一生懸命頑張ります。

体を動かすことが好きで、タイムはとても遅いですが3年前から熊本城マラソンに参加しています。11月には第1回山鹿ウィメンズマラソンにも参加しました。完走後の食べ物のおもてなしNo.1の大会でしたので、また走りたいと思っています。土日の休みは熊本ヴォルターズの応援に行き、定期的に3333段に挑戦しているのでぜひ一緒に行ってください！よろしくお願いいたします。



⑥3階病棟 黒田 絵理香

4月から3階病棟に配属になりました黒田です。十数年ぶりに地元である山鹿に帰ってきました。これまでの経験を活かしながら、少しでも早く力になれるように日々頑張ります。よろしくお願いいたします。



⑦3階病棟 小川 成美

4月から3階病棟に配属になりました小川です。息子の言葉に背中を押され、社会経験と子育てを経て、看護師になる夢を叶え、新たな一步を踏み出すことができました。思いやりの心を大切に日々努力してまいります。よろしくお願いいたします。



⑧4階病棟 山田 虹湖

4月から4階病棟に配属になりました山田です。高校を卒業したばかりで、まだ分からないことも多いですが、一日でも早く仕事を覚え、皆さまのお役に立てるよう、笑顔で一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。

医療最前線 (173)



当センターで訪問診療を開始しました

外科医長
織田 枝里
(外科専門医・緩和医療認定医)

当センターではこのたび、訪問診療の体制を拡充し、新たに地域の皆さまへ広く在宅医療サービスを提供する運びとなりました。これまで当センターの訪問診療は、主として当センターで緩和ケアを受けておられる患者さんに限定して対応してまいりましたが、今後は対象を拡大し、訪問診療を希望されるすべての方に対応してまいります。

高齢化の進展に伴い、住み慣れたご自宅や地域で療養生活を送りたいと希望される方が増えております。当センターではそのようなニーズに応えるべく、慢性疾患の管理から終末期医療に至るまで、患者さんお一人おひとりの状態やご希望に寄り添った医療を提供いたします。また、在宅での看取りにも対応しており、ご本人やご家族の意向を大切にしながら、安心して最期の時間を過ごしていただけるよう支援いたします。

さらに、疼痛コントロールや症状緩和においては、オピオイドの適切な使用はもちろんのこと、ミダゾラムの持続皮下注射にも対応可能であり、在宅環境においても質の高い緩和医療を提供できる体制を整

えております。これにより、苦痛の少ない療養生活を支え、患者さんのQOL向上に寄与してまいります。

訪問診療は、地域の開業医の先生方との連携が不可欠です。当センターでは、かかりつけ医の先生方との情報共有や役割分担を大切にし、地域全体で患者さんを支える医療体制の構築を目指しております。必要に応じて入院対応や専門的治療への橋渡しも行い、切れ目のない医療提供に努めてまいります。

今後とも地域医療の一端を担う医療機関として、皆さまと協力しながら、より良い在宅医療の実現に取り組んでまいります。訪問診療に関するご相談やご紹介がございましたら、どうぞお気軽に当センターまでご連絡ください。何卒よろしくお願い申し上げます。

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

第89回公開講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名
50. 吐血・下血

下記により第89回公開講演会を開催いたします。
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典
山鹿市病院事業管理者 別府 透
記

日時：令和8年5月8日（金）19：00～

形式：ハイブリッド方式(オンライン参加or会場参加)

会場：オンライン参加 / Zoomミーティング
会場参加 / 山鹿市民医療センター1階医療研修センター

演題：「消化器内科領域でのオムニバス」

演者：山鹿市民医療センター

消化器内科長 本原 利彦 先生

司会：山鹿市民医療センター 病院長 石河 隆敏 先生

参加費：無料

【参加要領】 下記参加URL、又は参加QRコードから
ご参加ください。

(参加URL) : <https://zoom.us/j/92295760866>

(参加QRコード) ⇒

ミーティング ID : 922 9576 0866

パスコード : 311988

※ミーティングに参加される際の【名前】欄には、必ず「氏名」と「医療機関名」をご入力ください。



お問合わせ先 📍 山鹿市民医療センター
地域医療連携室 西田・今坂
TEL:0968-44-2185 FAX:0968-44-0071

※共催：鹿本医師会

山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

外来担当医表

5月

◎診療受付時間は、8:30(予約再診の方は8:00)~11:00

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※後藤由比古	—	※後藤 英介	—	※後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	※宮本 英明
消化器内科	梶原 雅人	竹熊 梨祐	本原 利彦	梶原 雅人 竹熊 梨祐	本原 利彦
内分泌・代謝内科	西田 周平	—	西田 周平	—	西田 周平
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	※中山 智子 清水 博	清水 博 大庭 圭介	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	横田 秀峰 樽美 備一 松下 祥大	工藤 智志 樽美 備一 松下祥大/坂上諒明	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰 坂上 諒明	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透(新患のみ) 石河隆敏 / 増田稔郎 遊佐俊彦 / 織田枝里	手術 (担当医)	別府 透 増田 稔郎 遊佐 俊彦
乳腺外科(予約制)	—	※富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	中村 圭輔	手術(担当医)	今藤 淳之助	※神波 大己 教授	中村 圭輔
小児科	小澄 将士	小澄 将士	小澄 将士 (午後:予防接種)	小澄 将士(午前) ★※石井真美(午後)	小澄 将士
*小児科の午後診療は、16:00受付終了					
耳鼻咽喉科(予約制)	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
眼科(予約制)	手術	特殊再来のみ	古島 京佳	古島 京佳	古島 京佳(午前) ★非常勤医師(午後)
産婦人科	非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	※片渕美和子(午後) (受付13:00~16:00) 婦人科・思春期・更年期	—	非常勤医師(午前) ★非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	非常勤医師 (午前)
緩和ケア内科(予約制)	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科(予約制)	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	泌尿器科医(午前) 吉岡 明子(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	奇数週:担当医 偶数週:吉岡明子	外科医(午前) 消化器内科医(午後)
健診	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

※ 非常勤医師です。 ★ 第2、第4のみ診療となります。

◎当日の受診に関する相談を除くお電話は、平日14時から17時までが受付となります。

特殊・専門外来【予約制】

5月

◎特殊・専門外来の診療時間等詳細については、各診療科にお尋ねください。

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法	担当医	毎週 火曜・水曜	各診療科
	※宮本 英明	毎週 金曜 (がん薬物療法専門医)	
小児科予防接種	小澄 将士	毎週 水曜 (受付時間13:30~16:00)	Aブロック
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜 (午後)	Bブロック
PEG外来	担当医	毎月 第2水曜 (午後)	
セカンドオピニオン外来	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります

◆4月から担当医師や非常勤医師の勤務体制が変更となっております。

◆最新の担当医表は、ホームページをご覧ください。



山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL 0968-44-2185(代)
FAX 0968-44-2420(代)
FAX 0968-44-0071(連携室直通)
<http://yamaga-medical-center.jp>